



次世代へつなぐ強靱で安心な水道をめざして！

広報山武水道

発行：山武郡市広域水道企業団
企画財政課 企画班
〒283-0062
東金市家徳 361-8
☎ 0475(55)7851(代表)
http://www.water-sansui-ki.jp
e-mail:kikaku@water-sansui-ki.jp

◆主な記事

次世代へつなぐ強靱で安心な水道をめざして！…1面
令和2年度予算の概要……………1面
災害をふり返って……………2面
漏水防止対策……………3面
山武水道からのお知らせ……………4面

次世代へつなぐ強靱で安心な水道をめざして！



- ▷ステンレス鋼板製、円筒型（地上式）
- ▷有効水深：4.0m
- ▷有効容量：1,600m³
(1,2号池と合わせると4,800m³)

どれくらいの地震に耐えられるの？

松尾配水場3号配水池は「地震動レベル2」に対応しています。地震動レベル2とは、「施設の供用期間中に発生する確率が低い地震動、または施設が経験するものとして最大級と評価される地震動」と言われています。

松尾配水場3号配水池が完成しました。

松尾配水場の1号・2号配水池は昭和51年度に築造し、これまでに千葉県東方沖地震や東日本大震災にも耐えてきた施設ですが、老朽化が進んでいることや今後想定されている大規模地震に備え、地震動レベル2の耐震性能を有する3号配水池を築造しました。昨年11月から山武市（松尾・蓮沼地区）と横芝光町（横芝地区）へ配水しています。

松尾配水場に3号配水池が完成したことにより、すべての配水場に地震動レベル2に対応した配水池を備えることができました。



松尾配水場を上から見た様子

今後も災害に強い水道施設の構築を目指し、計画的に事業を進めていきます。



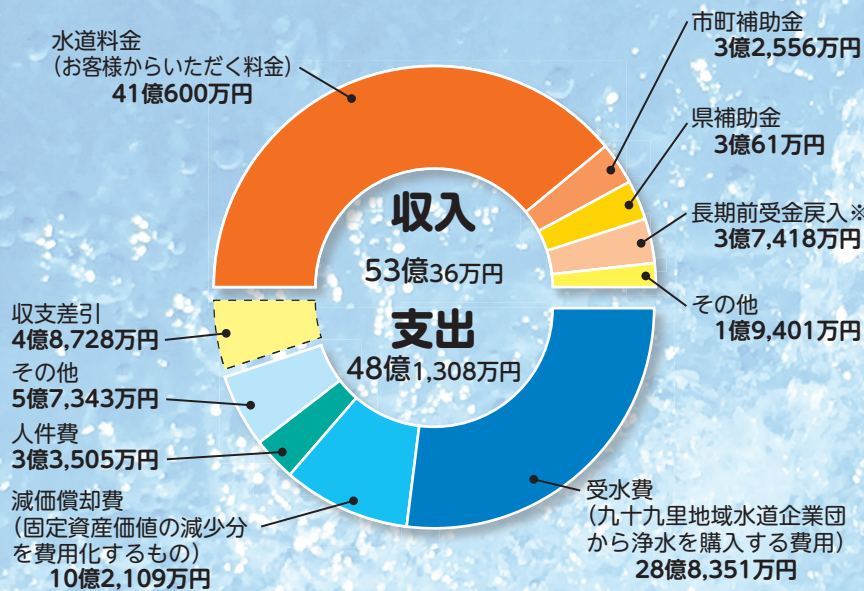
令和2年度予算の概要

令和2年2月20日に開催された山武郡市広域水道企業団議会2月定例会において、令和2年度の予算が承認されました。水道事業会計の予算は、水道水を家庭までお届けするために必要な費用及びその財源についての「収益的収支」と、水道施設を新たに整備、改良するために必要な費用及びその財源についての「資本的収支」から成り立っております。

令和2年度については、「中長期経営プラン2016」に掲げた基本理念である「次世代へつなぐ強靱で安心な水道」の実現に向け、水道施設の維持管理・更新や、危機管理の強化として耐震化対策・停電対策など、計画に掲げた事業を着実に推進し、安全で安心な水道水の安定供給に努めてまいります。

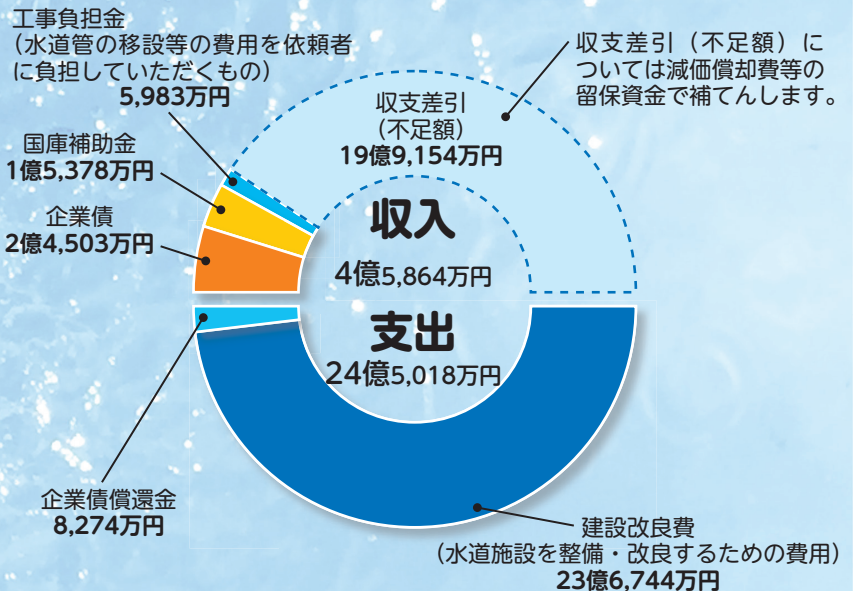
収益的収支

事業の管理・運営にかかわる収支です。



資本的収支

施設の整備・改良にかかわる収支です。



※長期前受金戻入は、財源を補助金等で賄った固定資産の減価償却費相当額を収益化するもので現金収入を伴わない収益

令和2年度の主要な建設改良事業

配水管布設事業	新たに配水管を布設する工事 (341m)
配水管改良事業	老朽管を耐震性の強い管に布設替える工事 (8,628m)
配水管移設事業	他の事業に伴い配水管を移設する工事 (78m)
配水池整備事業	配水池の築造に伴う連絡管更新工事
電気設備事業	災害に備え自家発電設備を強化する工事 (大網・東金配水場)

令和2年度 業務の予定量

給水戸数	年間総給水量	一日平均給水量
64,965 戸	18,194,000 m ³	49,847 m ³